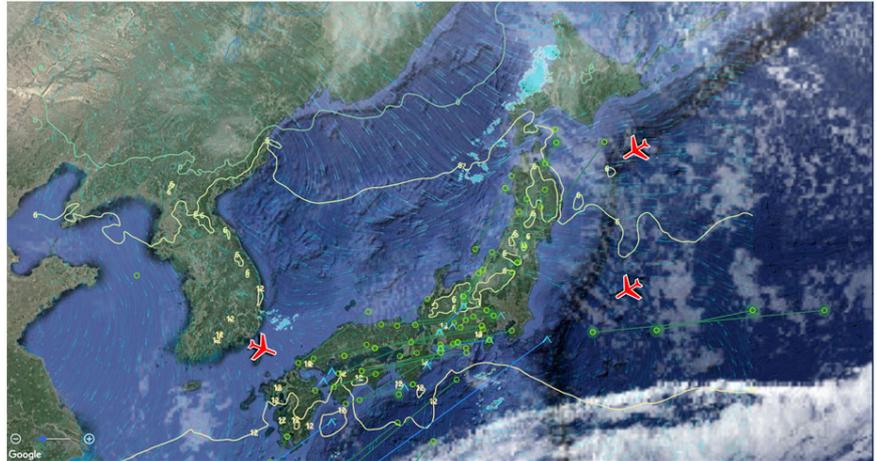


航空気象システム『ARVI』、春秋航空日本に提供を開始！

～航空機の安全で効率的な運航支援を目指し、新たな機能開発でも連携～

株式会社エムティーアイ(東京都新宿区、代表取締役社長:前多 俊宏、以下「当社」)が企画・開発した航空気象システム『ARVI(アーヴィー)』は、春秋航空日本株式会社(千葉県成田市、代表取締役:樫原 利幸、以下「SPRING JAPAN」)に導入され、5月より試験運用を開始しています。



※『ARVI』イメージ画像

◆『ARVI』×SPRING JAPAN より安全で安心な空の旅をサポート！

SPRING JAPANは、2014年8月より国内で運航を開始した成田空港を拠点とするLCC(格安航空会社)です。安全・誠意・笑顔の3Sを経営理念に掲げ、「LCCで一番の笑顔とおもてなしを追求する」航空会社として、「ココロ躍る空の旅づくり」を提供しています。

今回、フライトに重大な影響を与える気象・災害情報とフライトプランなどをひとつの画面で確認できる『ARVI』を導入することで、業務の効率化を図ると共に、より安心して安全な運航を目指します。今後の本格的な運用開始を見据えて本年5月より試験運用を開始し、『ARVI』の有用性・利便性の検証と機能向上に向けた開発も連携して行います。

◆容量の大きい多様な気象データをひとつの画面に表示し、気象条件の良い飛行ルートが一目瞭然！

『ARVI』は、雨雲や雪、風、火山、台風など航空機の運航に影響を与える気象・災害情報とフライトプランを、ひとつの画面でまとめて確認ができる航空気象システムです。

運航管理者は、リアルタイムの気象現象を複数ある飛行ルートと合わせてひと目で確認が可能で、最適なルートを効率的に選択できるようになるなど、安全なフライトプランの作成を支援します。また、データ量の大きい複数の気象データを重ねて表示してもスムーズに操作ができ、離陸前の忙しい時間でもパイロットや運航管理者は、飛行ルート上に危険な気象現象が発生していないかを素早く確認できるため、安全な運航のサポートだけでなく、業務の効率化も図ります。

<『ARVI』の主な機能>

- 気象・災害情報の表示 : 雨雲、雪、雷、風、台風、火山、衛星画像 など
- 空港、飛行ルート、フライトプランの表示 ●気象モデル、天気図の表示
- フライトプランに沿った断面図表示



『ARVI』の詳細についてはこちら : <https://www.aviavi-arvi.com/>

今後は、意匠権を取得している当社独自の気象データ 3D 可視化技術を活用し、直感的でわかりやすい航空気象情報の配信や、全世界の気象情報対応などの機能を拡充し、より安全で安心な空の旅をサポートするサービスへと発展していきます。

報道関係の方からのお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ 広報室
 TEL : 03-5333-6755 FAX : 03-3320-0189
 E-mail: mtipr@mti.co.jp URL: <http://www.mti.co.jp>

『ARVI』導入に関するお問い合わせ先

株式会社エムティーアイ コンタクトセンター
 E-mail: arvi_support@cc.mti.co.jp